

SGH中間発表会（1年生）を開催しました！

12月18日（月）SGH課題研究（GSI）「中間発表会」を開催しました。全55班（「国際平和の実現」15班・「医療支援の推進」25班・「水環境の改善」15班）が、3つの会場に分かれ、5分間のプレゼンテーションと2分間の質疑応答を行いました。フィールドワークやレポート作成への助言などで、研究活動にご支援をいただいている長崎大学の先生方も参観されました。各班とも、スライドを効果的に用いて、研究内容を発表しました。10月に行われた「プレゼンテーション講座」などで学んできたことを生かし、工夫を凝らしてプレゼンテーションを行ないました。また、質疑応答も活発になされ、生徒たちはより研究内容について深く考えることができたようです。



今回のプレゼンテーションは本校の教員が、研究レポートは長崎大学の先生方がそれぞれ審査されました。プレゼンテーション・研究レポートを総合した審査の結果、それぞれの研究分野から2つずつ優秀班を選出しました。

研究分野	組・班	生徒名	研究テーマ
国際平和の実現	5組4班	村田 渉・川副 莉子・林田 佐和子 小西 里咲・中田 夏鈴	End world hunger ～40000人を救う食べ物とは？～
	2組1班	安中 掬・野口 日菜子・北野 まい 柴田 芽依・鶴本 理日・今井 愛	日本のLGBTへの理解を深めることができるのか。
医療支援の推進	5組6班	山田 玄彩・音成 蓮南・田端 将太 江崎 彩乃・堤 沙矢香	ボウフラを"3L"で駆除できるか ～Low hurdles Low cost Low impact on the environment～
	4組4班	古山 政芳・田上 流向・山田 真平 安藤 つぐみ・中村 優紀	身のまわりのもので 低コストなマダニ対策は可能か。
水環境の改善	7組3班	辻野 英・岩永 玲音・木寺 祐貴 末吉 優大・重山 春花	バイオフィェンスを使って 大村湾のアオコ対策ができるか。
	3組7班	大塚 舞 ・乃美 優菜 原口 武輝・本田 壮吾	人体や水質に影響のない洗剤を 作ることはできないのか？

2月26日（月）に「SGH課題研究発表会」を本校にて開催いたします。当日は上記優秀6班がプレゼンテーションを行います。その他の49班はポスター発表を行います。それぞれの研究班は、長崎大学の先生方からの助言を参考に、研究レポートを深め、プレゼンテーションやポスターの制作を行っていきます。